

本間文庫
文庫 14
A 113
1



文庫14.

A113

1

結算

一

二

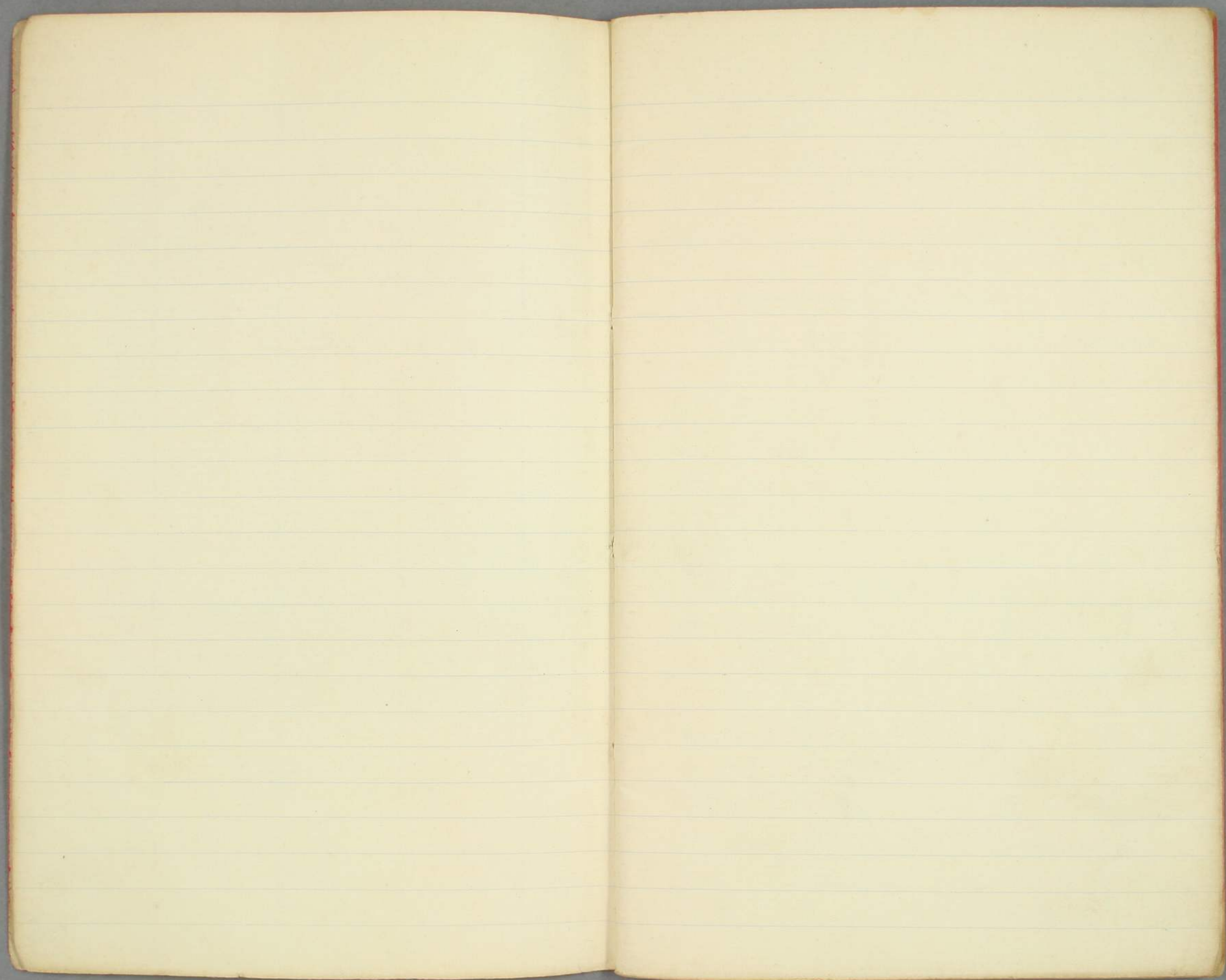
三

四

五

六

第一期 希 豚 骨 代





美学

緒論

美学の科名+此意
美学史の序に其結論
を統一概説すべし

第一 美学の定義

美学又曰審美學ト云フ英訳 /
Aesthetics 純ニ Aesthetik /
譯也西洋ニテハ本末以テハ希
臘 / ~~aioθηtikos~~ ~~キツキ~~ aioθηtikós
ニ本ヅキ anything that ~~means~~
has to do with perception by
the senses 又ハ覺ニ感ニ際スル
モノトイフ本意ヲ有シ ~~相~~ カト 阿リマテハ
猶 Transcendental Aesthetik ト
イハル ~~直~~ 直ニ感ノ ~~初~~ 先天性ノ
研究トイフ意ヲ示セシ類トシ ~~トシ~~ ^(+此ニ對シ)
~~世紀ニ於テ始メテ~~ 之ヲ美学トイフ
意ニ特別ノ意ニ用ヒ爾來以テ分
野ノ意味トナリ 此ハ是程ノ歴史
ナカ故ニ彼土ニテハ ~~特~~ 特ニ先
斯學ヲ譯スルニ當リテハ直譯ノ意
ヲ下シテ他ノ感ヲ防キ富カ
ルニカズ 故ニ之ヲ更ニ Philosophy
of beautiful 又ハ Philosophie
des Schönen トイフ 然レモ我々ニテ
ハ新學 舊學トイハルニ別ニ同語ヲ

反復して究めて附之に、如要する著
哲学上の研究以上の、精進
解釈例に著する何ツヤトのが如
た、取らぬか、著、研究ニテ著
学史研究、後ニ明かすべし、
如し、研究ハ唯著、形式解
釈ニテ内容の解釈ハ更ニ難
し、
ノモナリカハカズ

オ二 著者效用ト特徴

著者ハ著ノ哲学ヲ故ニ之ヲ研究ス
バ著人ハ著トイフモノニ関之知カ上
ノ明ニ概念ヲ作ル得ベシ第一理
論ヲ知リ知カ上ノ満足ヲ得ベシ
カスル知カ上ノ修練ヲ得ニシテ
人間ノ趣味ヲ左右スルカ
ニ得ベキカ若シカキリ得ベシトスバ如
何ナル程度ニテ如何ナル筋道ヲ南
ナリ得ベキカ、後ニ述ブ、一箇重要
ノ問題也、唯茲ニ、特ニ倫理学
ナリ、同じ著、哲学ニテ、
ヲ著、
ノモナリカハカズ
ノモナリカハカズ

論之ヲ得べし、又、
ベキハ、他ノ著、如、
知カ上ニテ知リ得ベキト殊ナリ、
如キ一輪ヲ殊ノ感情ノモニニ
セラレモ、カハ故ニ、
知カ上ノ著者トハ、
後ニ、
セザルベカラズ、
然、

オ三 著学史ノ研究

著者ハ一科ノ哲学ナリ、
研究ハ、
哲学ノ科学ニ異ナル一
語ヲ、
真トスル所トシ、
トハ、
行ケル得ベキ科学ノ、
一ニ、
殊ニ、
著人ハ、

又研究をせしむるが如く ~~如く~~ 判
要すは哲学の古き東西 = 同じ
日一 大思想家をたしむるが如く
歴史 = 藝術を行つてはしむるが如く
若くは新 = 一説を五にせしむるが如く
下は是が其思想の系流を定
むるを得る也之し哲学史の就
中必要にして、善学史を見
るが如く

~~善学史の参考書~~

善学史 = 種々の断片なり或は理論
多し或は歴史なり或は批評
評好するものなり或は

善学 / ~~目的物~~
目的物

善学は善の研究をせしむるが如く
善の周囲に獨立して在る事物に
ラズして他人が便宜上抽象的
に名をたが故 = 自ら其の善の物たる
物即善学の目的物、何れか其の
善の如く其の最も重要なものハ
善術 fine art (Schöne Kunst)
ニして ~~善術~~ 次 ~~自然~~ Nature
天

(Nature) 十 善術 = 善 / 存する何人
天賦の如く新たる又 ~~自然~~ 天賦
= 善の如く ~~善術~~ 善術の如く
かごの如く = 善学、天賦、善術の
人工技術の上 = 見らるる善
の一類 / 現象の研究をせしむるが如く

~~善術善と天賦善~~

善学史の時期

善学が Baumgarten 乃至 Kant =
より起る一科の ~~善術~~ 善術と
善術の断片的たる善 / 研究善
術 / 評論等にかゝるが如く善学史の
起源は之に尋ねるが故 = 遠く
希腊時代 = 善の如く ~~善術~~ 善術
其以下哲学上の時代を畫するハ
各家の善の如く ~~善術~~ 善術の如く
也上世世世 / 大期たる
上世世 / 三期たる ~~善術~~ 善術
上世世の中 = 善術哲学、最
盛期 ~~善術~~ 善術の如く ~~善術~~ 善術
の上世世たる ~~善術~~ 善術 / 又ハ下世世羅馬
の末新たる ~~善術~~ 善術の如く ~~善術~~ 善術
世たる ~~善術~~ 善術の如く

茲=十八世紀(不三世紀)新アト一ノ学
風(統即希臘哲學ノ正統)純
ニル所アテテ希臘時代(又ハ上世期
トシ其則十六世紀) ~~ニ~~
而哲學史上ニ近世ノ ~~ニ~~ 紀元ト
スル佛ノ ~~ニ~~ 出スル頃迄ヲ
中世 ~~ニ~~ 期トシ其則以後ヲ
近世期トスル蓋ニ哲學ニアテ
ハ真ニ近世哲學ノ始トスルハ
十八世紀 ~~ニ~~ Baumgarten
ニ是觀テテ Kant = ~~ニ~~ 一大
洞 ~~ニ~~ 蓋テセル頃 = 平ルル
ニハ便宜上善田ノ分類ニ
スルニ Kant ~~ニ~~ 迄ハ
近 ~~ニ~~ 十六世紀 ~~ニ~~ 世 ~~ニ~~ Kant
ニ哲學ノ準備期 ~~ニ~~ 二柱ト
見ルニ此等ノ諸準備論乃
至希臘時代以後ノ ~~ニ~~ Kant
トハ一ノ大ニ洞ニ會合
ニ之則更ニ別シテ最近世ノ哲學
系ヲセリ。

不天 哲學上ノ傾向
存著ニ哲學史ヲ記シ行 ~~ニ~~

主 ^活 心 ^活 端矣 傾向ヲ概見スル時ハ
第一着(成立ニ際)シテ并ニ形式的
關係トシテ內容的(關係)トシテ
トイフ、第二着ノ ~~ニ~~ 際ニテ
實際界ト如何ノ關係ヲ有スルカ
善ニ ~~ニ~~ 第一着ノ關係如何トイ
フ、第三着ノ研究ニ際シテ ~~ニ~~
客觀ニ從ニテ其力主觀ニ從ニテ其
力トイフ、第四着術ノ地位ニ際シテ
~~ニ~~ 其ガ天突トノ關係如何
トイフ等 ~~ニ~~ 皆 ~~ニ~~ 哲學研究ノ中
心トナリテ漸次要點セル ~~ニ~~ 見
ル ~~ニ~~ 希臘哲學ニ 換言スルニ一
一ハ形式善ト內容善トノ關係
ナリ希臘哲學ハ概シテ形式善端
ニ立脚スルニ近世ハ內容
善端ニ立脚スルニ而シテ ~~ニ~~ 善
和ハ或ハ今後ノ傾向ナリ
次ニ一ハ善ト善トノ關係ナリ
希臘哲學ハ多ク善ニ依ルルニ
ト云ルニ近世 ~~ニ~~ 獨立ヲ認
ムルニ至リ(善ハ) 但善トイフ
意義ノ擴大セルトハ更ニ如是

隆大信我之善ノ下ニ更ニ善
 が概取せしラスノ傾向アリ
 特ニ凡テ風物ニ於テ合理的
 ナリ英吉利思想ノ影響ハ或ハ
 乃後更ニ改善ヲ善ニ属セシガ
 バ止リ得テ之ノ傾向ヲ見ハス
 カモ未ダ知ルベク之ノ次ニ万ニハ
 心理的ト指理学トノ関係ヲ希疎
 善学ニ直ニ哲理的方面ヨリ善学
 ノ客観性ヲ研究スルヲ至テ近
 世ニ至レバ尚一面ニ於テ傾向
 ヲト共ニ他面實驗思想科学思
 想ノ力與ト共ニ心理的ニ善学
 ノ感情ニ心ノ状態の研究也
 ヲ風又漸ク盛チラス善学
 西面ニ至ルニ相対シテナリ
 カラズ、次ニ万ニハ藝術善
 ト天笑善トノ関係也
 希疎善学ノ際ニ天笑善ヲ際外ニ
 置キ藝術善ノ之ヲ題目トセシ
 然レモ其價值ヲ示シテ、
 藝術ヲ以テ天笑ノ模倣也
 即チ善学ニ又模倣ト創成トノ

関係ヲ生ズ(近世ニ至リテハ天笑善
 ト同シ藝術善ヲモ人々巧ヲ
 通ジテ創成ト見テ之ニ等同ヲ
 或ハ更ニ進ミテ藝術善ハ天笑善
 一層西洋化セシケルモ之ヲ
 模倣ナルニ至リ
 以上要ニ形式善学ニ内容善学
 二、~~道德~~ 的ニ、~~藝術~~ 的、~~哲学~~ 的
 的ニ心理的ニ、~~模倣~~ 的ニ創成
 成観ニ善学ニ自ラ一
 進行ヲセルモトイフべし

第二期 希疎時代
 第一 総論

希疎時代善学思想ヲ研究スルニ當
 リテ注意シ置ルべきハ此時代
 善学ノ根本ニ善学が概シテ藝術
 善ノ上ニ立言セシメタルヲ
 此時代善学ノ根本ニ藝術ハ何テ
 模倣ニ外ナラスト見ル
 傾向アリ隨テ之ガ現象ニ對シテ
 関係ヲ研究スルニ必要生ズル

この得が思ふに後者一
/ 原理に於ては、新字の地字に
即ち脚字の形式を以てして
於て半截の成印を以てす
べし

オニソークラフス

Socrates (470-399 B.C.)

ソークラツの哲一、言に於て、倫理
的ナリト得べし、其指字ニ於テ人倫ノ
善福ハ何ゾト尋ルニ、其ニ場ニ於テ
善ヲ解説セラレリ、其ノ字ニ其ノ
子 Xenophon が記セル Memorabilia
中ニ見ル所ニ、凡テ其目的ニ合ヒ其
用ヲ充ルニ適當ナル物ハ善トシテ得ル
又善トシテ得ルニ至リテ目的ヲ十
分ニ達シ得ル物ハ善トシテ得ル也
其ニ善トシテ得ルニ至リテ最モ便利ニ
テ最モ住居ニ當ルル善トシテ得ル
也、又馬車籠ノ如キモノハ善トシテ
用ニ當ルニ至リテ最モ善トシテ得ル
也、其用ニ當ルニ至リテ最モ善トシテ
得ルニ至リテ最モ善トシテ得ル也、
上ニ善トシテ得ルニ至リテ最モ善
トシテ得ル也、ソークラツノ実用上ノ利害
即一物ノ得ル利見ニ至リテ最モ善トシテ

この善ヲ解説シテ善ト善ト有益ト
ヲ混同シテ、
(二) 得ハ又善術ヲ凡テ模寫現實、模
寫ト見列サレモ模寫トハ内ニ善ノ意味
ヲ含ムルニ依リ即ち此ノ一事物ヲ寫シ
若シ一箇ノ模寫ニ至リテ原形ノ
ニテ不完全ナリト云ハルル、其善術ノ型
ヨリ適當ナル部分ヲ善トシテ其部分ヲ集
メ来リ組シ合セテ一箇ノモトニシテ
リ其畫家 Ballasiet 同答ノ一
節ニ善術ニ善人ヲ描カシムルニ至リ
人ノ上ニ善術ノ善人ニ見セル善術ヲ得ル
中ハ善人ノ善術ノ中ニ善術ノ善術ヲ得ル
出ガレテ寫スルニ至リテ其善術ノ善術
答ニ至リテ其善術ノ善術ノ善術ニ至リ
模寫談ハ其範圍ヲ廣クテ或推
廣ニ至リテ其善術ノ善術ノ善術ニ至リ
元ノ即部分ノ模寫以上ニ至リテ其善術
ニ至リテ其善術ノ善術ノ善術ニ至リ
組シ合ハス力 Constructive power
ヲ許サシムルニ至リテ其善術ノ善術
善術ノ善術ニ至リテ其善術ノ善術
善術ノ善術ニ至リテ其善術ノ善術
組シ合ハス力 Constructive power
ヲ許サシムルニ至リテ其善術ノ善術

美術ヲ成スルマテ 現實則モ寫キ地位
 = 置カトスル 傾向ヲ見ルセムトナリ
 (三) 而シテラズニ ~~Platon~~ ^{Platon} 又 博士トシ
 者 ~~Clito~~ = 謂フ Cliton = 謂フ
 下日ハク 匠工ノ如ク 地 傷イ善ク人
 心ノ作用ヲ 表現セザルベカラズト又
 人ノ 眸ノ 語 ~~ヲ~~ ~~ナ~~ ~~リ~~ 如ク 所ヲ 模
 写セザルベカラズト 而シテ = 人心トシ
 語 如ク 所トシ 人心ノ 畢竟 模写人
 ノ 善ク 善ク 業ヲ 各分ヲ 指セル
 元トナリトシ 人心ノ 結局 模写トシ 申シ
 人ノ 善ク 善ク 業ヲ 各分ヲ 指セル
 意味 ~~ヲ~~ ~~セ~~ ~~ル~~ ~~モ~~ ~~ト~~ ~~シ~~ ~~テ~~ Expressive
 トシテ 其ノ 美術 = 語セリナリ

乃三 乃三ト一
 Platon (427-347)

其曲 = 生カレテ 乃三ト一 = 師事セシ人ナリ 其
 指シ Ideo (理想トシ 實際 眼ヲ立シテ
 現象界ノ 其ノ 影也トシ 吾人ノ 善
 福 ~~ヲ~~ ~~見~~ = 謂フ 之ヲ 觀ル 得ベク 又
 之ヲ 愛スル 性ヲ 有スル 元トナリトシ
 セリ 其ノ 善ヲ 乃三ト一 = 歸趨ス

他ノ 善論ハ 其 Dialogue 中 Hippias Major, Symposium,
 Phaedrus, Republic, ~~Georgias~~
 Georgias, 等ノ 諸篇ニ 載ル

(一) 其ノ 善論ハ 美術ヲ 模写ト見ル
 乃三代ノ 善論ト 異ナリ 他ノ 善論ニ
 美術ノ 根元トシ 現實天地 其物ヲ 模
 模写ト 觀真ノ 實在 即モ 理想 ~~ト~~
~~善~~ 影 = 外トナリトシ 故ニ 善
 術ハ 模写ノ 模写 影ノ 影トナリ
 (二) 又 善ハ 如クニ 美術ニ 存
 存スル 非ズ 原本ノ 理想 其ノ 善
 善 ~~ハ~~ 根元 = 理想 再々 美術
 ノ 善ハ 唯 其 模写トシ 而シテ 根元
 善ヲ 絶對善トシ Absolute beauty
 トシ 稱セリ 其ハ = 一ノ 善トシ 乃三ト一
 リニ 善ノ 根元 及 美術ノ 外ノ 善トシ
 觀念ヲ 明セシムルナリ

(三) 絶對善 = 善トシ 他ノ 又 形式善
 formal beauty / 存在ヲ 認メ 之ヲ 善
 ノ 伴 隨トシ 形式善トシ 其ノ 實用
 = 善トシ Serviceable or utility

(三) 次 = 脚色ト性癖トノ関係論ヲ重
要ナル一書トシ脚色ニ重キヲ置キテ性
癖ハ副然脚色ノ後ヲ述ベルコトトスル
既ニ言ハル如ク即チ性癖ノ後ハ乃チ脚
色ノ書キガ美ノ個人個物ノ特性ヲ描キテ
リト述外ハ正及対ニシテ事件ノ進行論
一筆當ニハ個人ノ性格物ハ犧牲
トナル不可ナトイフ也 尤バ具象美
ヲ開闢スル見ルハ尙大ニ抽象的ナル後
シガ見ルニ但ニ此所ニ性癖トイ
ルハ之ニ記今日語ノ所ノ個人ノ
性格物ノ一非之性癖トイフ解テ
其一人ノ傾向若シハ類ヲ示スモ
ト人心ニ由リ筆ニモ字ニ善人
悪人トイフ如ク抽象的模型ノ性癖
ト格ヲ持セ~~テ~~若シハ尙トシ性癖
格ヲ示セ~~ル~~ニ由リ其如ク性癖
ト模型的ニモ已ニ個人ヲ以テ
脚色ノ下ニ置ク以上ハ到リ其
觀ノ抽象的ナル事トイフニ
(一層) 但ニ此ハ今日語ノ標準
ニテ判断スルモ希薄ノ書ニテ
ハ外ニ其性癖論ノ行方ニ由テ

以テ如ク脚色ト性癖トノ関係論
ニ非論ニ至ルニ脚色ト性癖ト
間ニ一層ハ性癖トイハルニ由リ
(四) 然レニ此所ニ性癖トイフ
ノ見方ニ非論ノ一筆上ニ見ルニ由リ
テニ由リテ人ノ性癖トイフ結
又書キ下ニ由リテハ限リ身自
ラノ觀テ地ニ置カレ~~ル~~カズ~~ル~~其
ト其作~~ル~~月ノ脚色トイフニ由リ
直ニ置~~ル~~海所ヲ其見~~ル~~ニ由リ
ト又曰ク人ノ性癖トイフ地ニ
身ヲ置キテ作セ~~ル~~カズ~~ル~~蓋ニ實ニ善
惡ニ由リ性他ノ同情ヲ惹~~ル~~テ

是個人ノ性癖トイフ抽象的ナル其
無~~ク~~ハ地ト又曰ク作~~ル~~ハ大
叙~~ス~~ト狂氣ニ由リ性情トイフ
心ニ由リ~~テ~~叙~~ス~~ハ以テ其~~ル~~形ヲ
描~~ク~~ニ由リ~~テ~~叙~~ス~~ハ以テ其~~ル~~
其~~ル~~ニ由リ~~テ~~叙~~ス~~ハ以テ其~~ル~~

枯槁之法其善者其見心一如之善價
值之知力失也其唯 ~~善者~~ 知力之
貴也知力之知羅馬時代之善者一印之
哲學家之善者其善者之善者其善者
之善者其善者其善者其善者其善者

其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者

此也 (Cicero 106-43 B.C) 亦一ハフ

ト一ハフ後が善者ト全善者ト油和ハ
如ク所成之善者ト断言也 ~~彼~~ 彼
之善者其善者其善者其善者其善者

亦一ハフ其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者

其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者

其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者

其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者
其善者其善者其善者其善者其善者

(或ハ Coolness + dignity)

善者 = 善者ハ羅馬ノ善者也、亦ハ善者
= 善者ハ善者ト善者ト善者ト善者ト
也也也也也也也也也也也也也也也也也

善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一

善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一

善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一

善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一

善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一

善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一
善者 (sublime & beautiful) ト一

花鳥新作の心観心の及世界
弄其元ヲ混同シテ後也 其時
花鳥新作の心一隅に月也 行々
見し心足ル

以上 亂世時代ノ善諦ハ 概シテ
言ニル所ニ三重要ノ點ニ於テ支
那ニ比テ外 希臘ノ盛時ニ於テ 述
ス 其時ニ於テ 見ルハ 其時ニ於テ 述
ス 其時ニ於テ 見ルハ 其時ニ於テ 述

Plotinus (205-270 A.D.) 1 哲學家 其の
3つ一源ハ 精神ニ本ニ 理想ニ觀ル
即チ 此ノ宇宙ヲ 既ト物、理想ト
現象トニ 別觀、而シテ 理想ニ 方面
ヲ 直ニ 善善ノ 際トニ 物ハ 之ニ 至
ル 理想ト 見做ニ 物ニ 既ト 映出セル
ハ 此ノ 物ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 又 若クハ 人ハ 之ニ 同トニ 既ト 行
ハ 既ト 知ルニ 也 善善ノ 既ト 理想
以上ノ 直観力 intuition ナルニ
也 此トニ 也

(三) 此ノ 物ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此

實ニ 現象ヲ 映出スル 行々ニ 善善ト
又 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此

(三) 又 此ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此

(四) 此ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此
ノ 善善ノ 理想ニ 既ト 現象ニ 異トニ 也 此

諸引知識混合セル状態トトセリ
 甘バ美トハ畢竟諸引知識混合
 同トハ主觀的狀態ニ外ナラズ
 此ニカガヒテハ學ニ混同セル知識
 トハ知識ニ直混同ノ方式ニ形式美
 ノ原理ヲ倒來スルヲ諸引知識ガ
 Unity of Variety ノ原理ニ對シ
~~Whole + Part = 104~~
 國語 Perfect トナルヲ學スルセリ
 此比 12 箇ノ相ハ音ニ非ズ知識
 上ノ 12 箇ノ相ニ非ズ知識
 全宇宙上ニ是レヲ見ルハ
 此レヲテ美ノ最上ナルニハ同矣
 此レニ對シ美術ニ只其ノ模字トテ
 要スルニ得シ、此ハ主觀ノ論列形
 式論ニ入リ、又同時ニ客觀ノ論ニ
 入り、模字論ニ入ル也

其ニ 評語の範圍
 一. リング以テ諸家

(Edmund Burke (1730-1797) =
 1. Sublime + Beautiful / 其
 後ハイギリス英國ノ學風ニ基キ経験的
 確據ヲ以テカガヒニ淺薄ノ嫌ニ入ル也

乙ノ 哲學的意義論ニ對シ生理的心的
 的根據ヲ有スル迄其の動カガズニ
 シ概シテハ、審美學的方面ノ
 特色トシバ、~~審美~~五元素ヲ數ヘ
 三曰ハ、(1) 容積ノ小ナルヲ (2) ~~表面ノ滑~~
~~滑~~ (Smallness of size) (2) 表
 面ノ滑ナルヲ (smoothness of surface)
 (3) 輪廓ノ婉曲ニシテ變化トシテ (Variety
 of outline in curves) (4) 華車ト
 ナルヲ (Delicacy) (5) 色澤ノ柔和ナルヲ
 (brightness and softness of colour)
 之ヲトテ此レヲ中流ナルヲ婉曲ナルヲ
 下流ナルヲ置キ、美ハ此レノ下ニ限
 ルカ如ク、此レノ次ニ花最トハ容積ノ
 大ナルヲ至トシ、大ナルヲ粗野
 (rugged and negligent) トシ、曲直
 甚シク (strong deviation) 暗トシテ
 (Dark and gloomy) トナルニ至ル
 善惡ノ及テトカシハ、花最ハ此レニ
 取リテ、厚口苦感ヲ起スルカ如ク、
~~審美~~ 容積ノ大ナルヲ其レノ如ク
 毛ニモ猶快感ナルヲ得、善惡トテ
~~存~~ 立ツル得、此レトシテ

